

人間万事  
吹矢の的

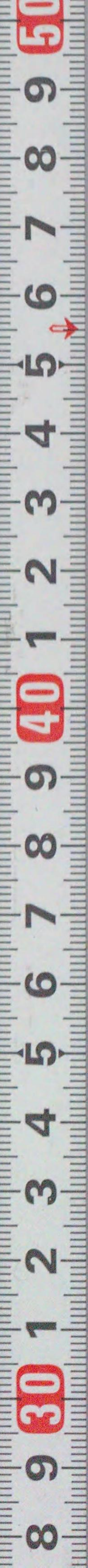
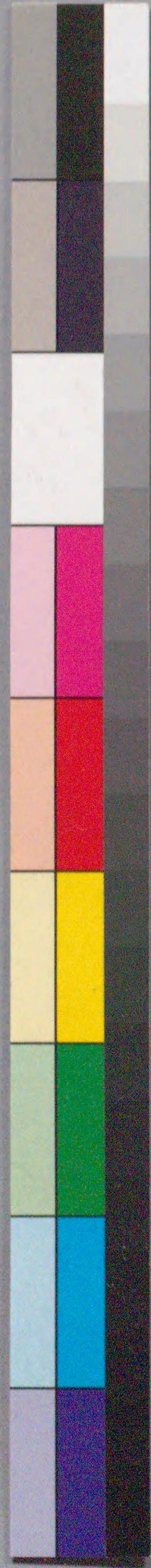
207  
561



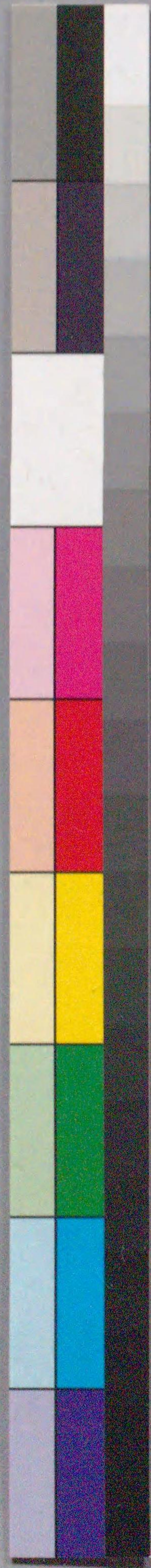


吹矢の的

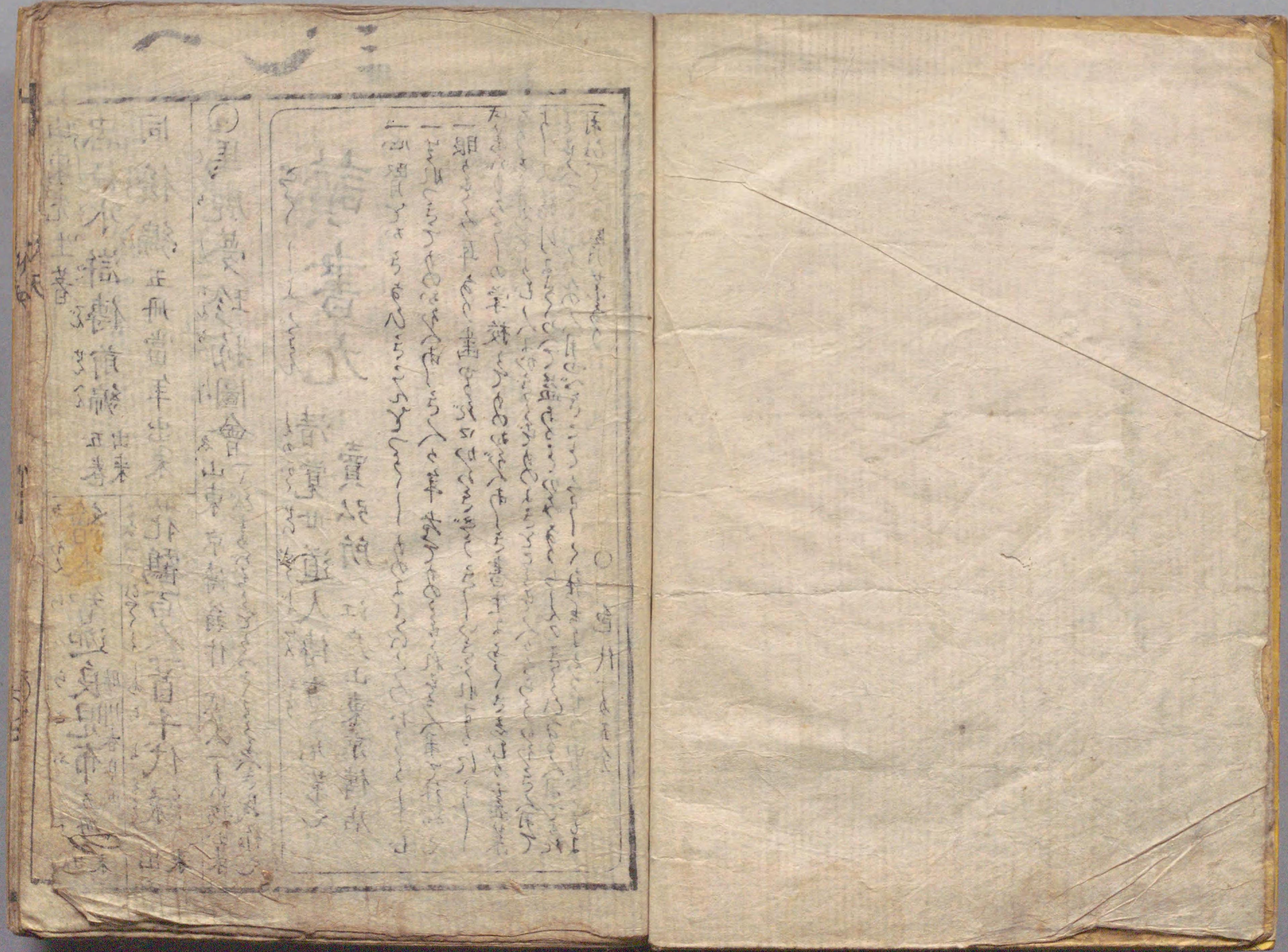
207  
561













8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50

山東先生著  
忠臣水滸傳前編 五卷  
出来

同後編 五冊當年出来

繪本智迦良兒布 五冊  
勝川春亭画  
出来

花鶴百人一首千代緑  
出来

○馬鹿夢珍物圖會 山東京傳翁作 袋入一冊の抄出来  
一冊の抄出来

# 讀書九

清覺世道人傳方。丸茶也  
賣弘所 江戸山東京傳店

一心賢月とあまのひさこんとつゝ一のよしのくろくわうし一む  
一せれつてりのかびんありさく人う年考てのしきれをも人用て杯めこ  
一眼うもみ耳あり歯やうだ口からささうさういさぐれすりにし  
式業ありありの学校とてのわびんありさく書生よあつくさむるを在茶  
ありありのしよむ人よあつくさむるを在茶ありありのしよむ人よあつく  
とらえてささふんの人用也さくことさうく能きよあるせり男はともよ  
用ひてふふ月さああり

○一色代一五五分

神明乃みやらみまうて偶吹矢の志よとて一観  
せし吹息のうやうや多うて。老も實の的めあしは。ねしひ小  
申心手むららの且とらむ且つあてして。アモ思ふはがふく。鬼  
金時と出さん。そ化物と出。朝比奈と出さん。て鬼と出す。  
千疊敷のうやうや。愛して奈良緑青け山さかり。張貫の岩さむる  
ふらそ。浅黄木綿の皮幕さかふ。其のうやうや。速さ。光陰の矢の  
とらむ。一心の矢あり。禍福の的め。善悪邪正の人形あり。正是  
三世因果。十王因果の糸とひきて。ひつての正體とあしよもの也  
悟。家よ回て這冊子とけくあり。

享和三年癸亥孟春

山東京傳述

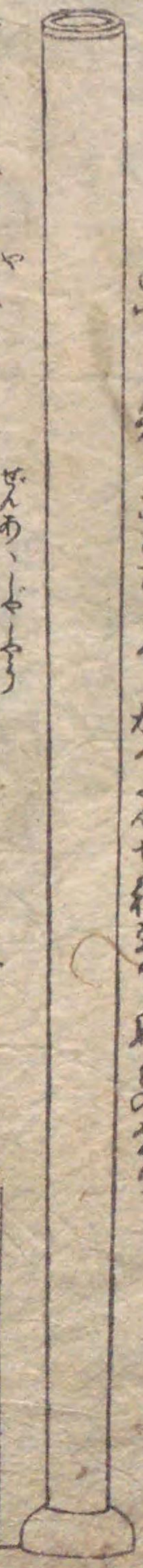


吹矢



吹矢道具之圖

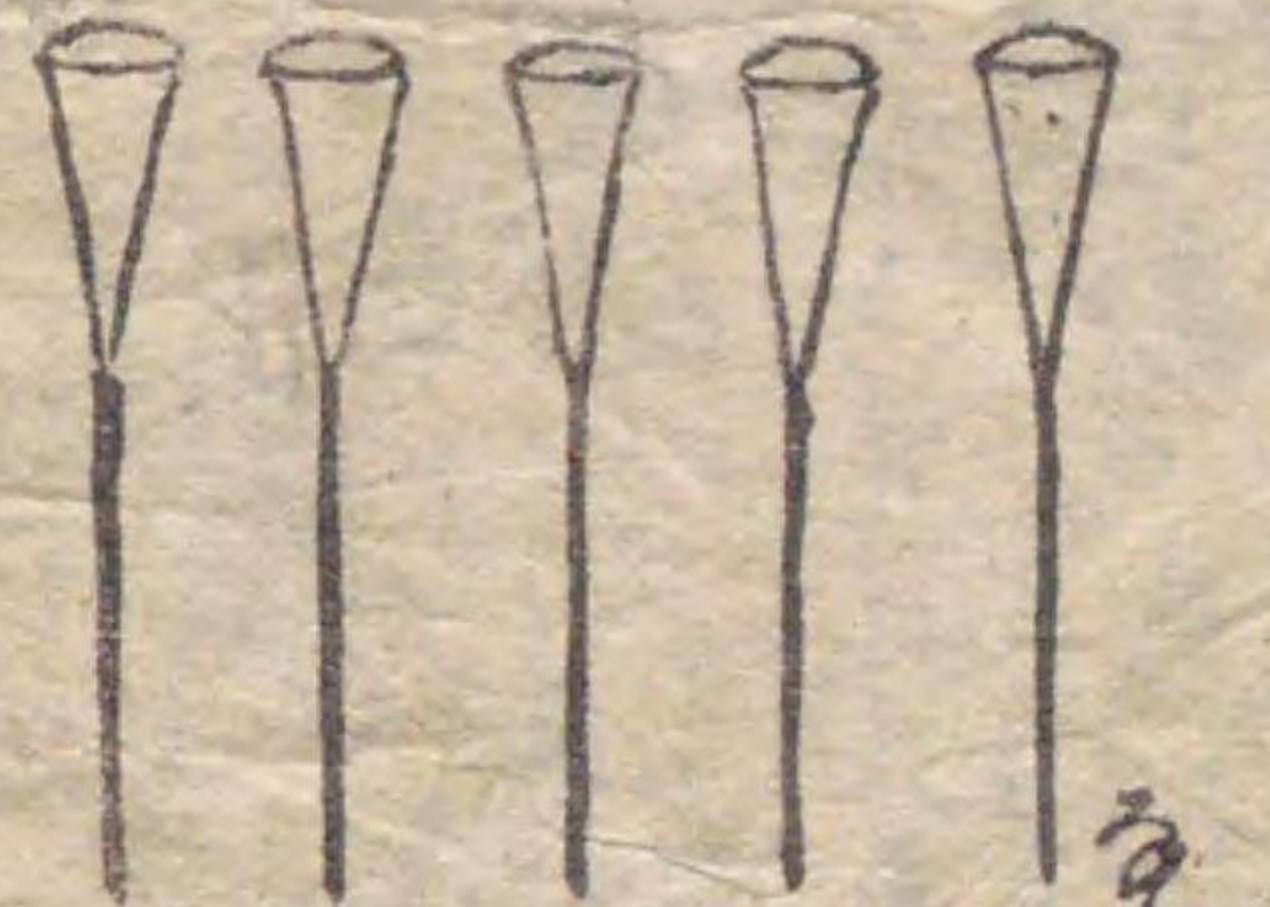
吹矢の道具はたゞ人の氣力にて吹くものありては  
 もありては人の氣力にて吹くものありては  
 まづ人の氣力にて吹くものありては



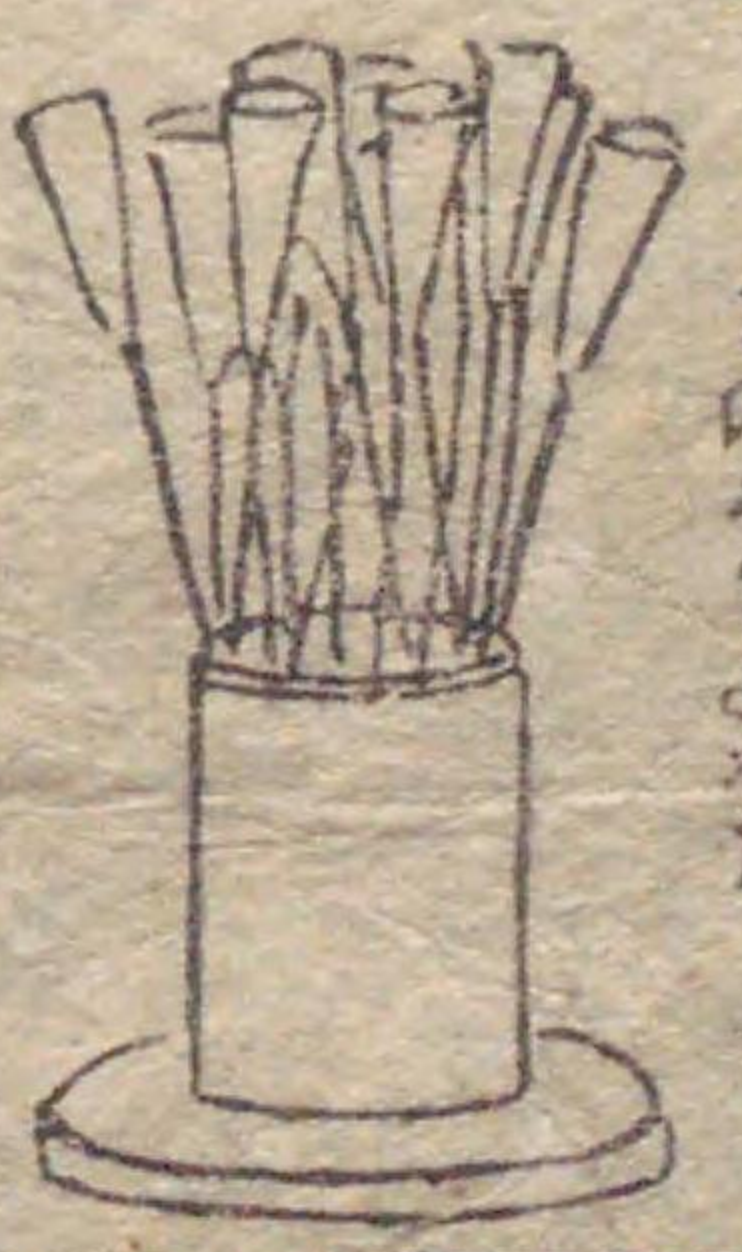
吹矢の人の氣力があつると善悪邪正  
 ありては人の氣力にて吹くものありては  
 まづ人の氣力にて吹くものありては

的 的 的

吹矢の人の氣力があつると善悪邪正  
 ありては人の氣力にて吹くものありては  
 まづ人の氣力にて吹くものありては



吹矢の人の氣力があつると善悪邪正  
 ありては人の氣力にて吹くものありては  
 まづ人の氣力にて吹くものありては



息



吹矢の人の氣力があつると善悪邪正  
 ありては人の氣力にて吹くものありては  
 まづ人の氣力にて吹くものありては

音



吹矢の人の氣力があつると善悪邪正  
 ありては人の氣力にて吹くものありては  
 まづ人の氣力にて吹くものありては















① ① ① ① ① ① ① ①  
 ① ① ① ① ① ① ① ①  
 ① ① ① ① ① ① ① ①



① ① ① ① ① ① ① ①  
 ① ① ① ① ① ① ① ①  
 ① ① ① ① ① ① ① ①































「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」  
「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」  
「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」



「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」  
「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」  
「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」

合 仕 女



「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」  
「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」  
「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」

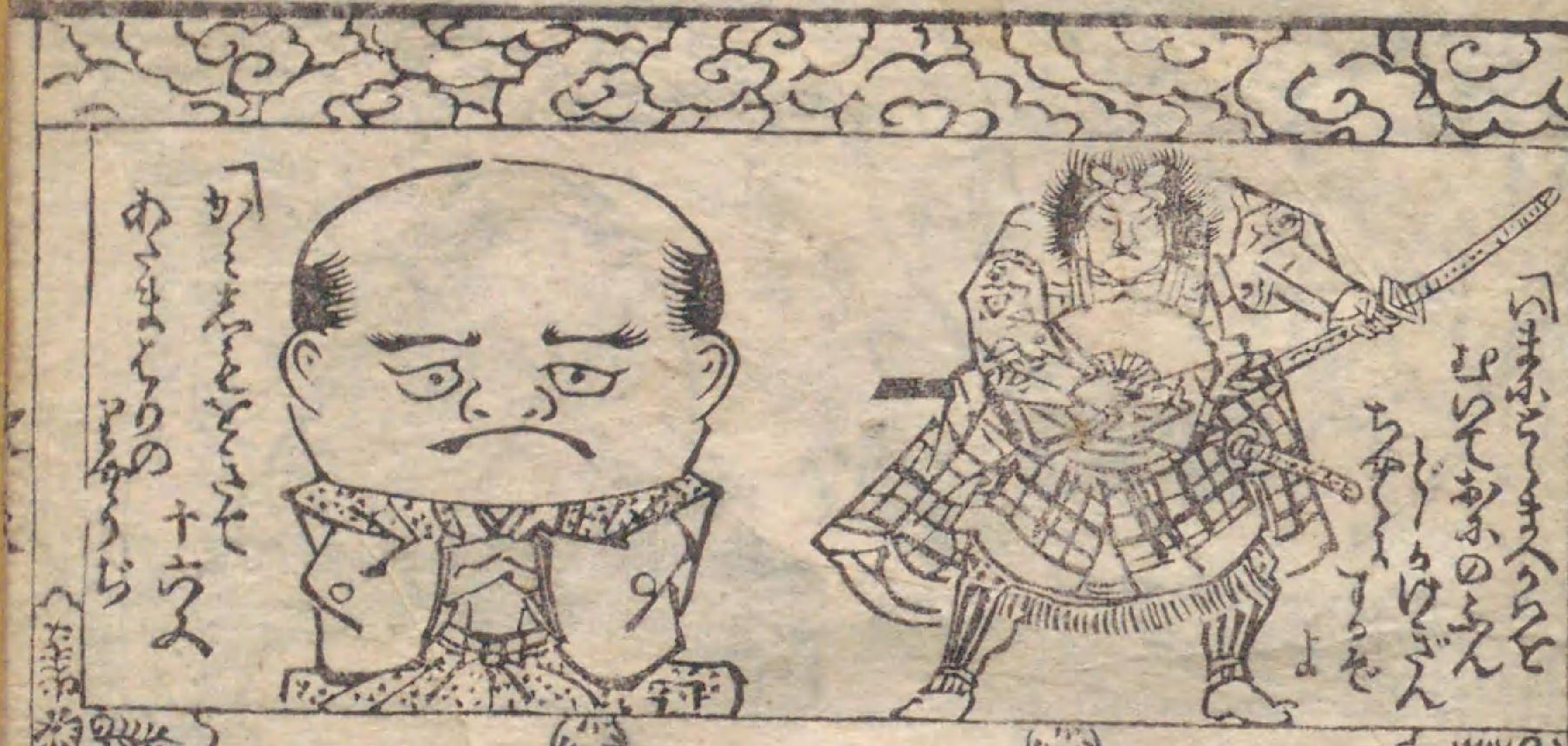
取 け か 生 養 恵 智



「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」  
「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」  
「おんちゅうのあかぶを  
くちぶつたて」







十 四 智 能



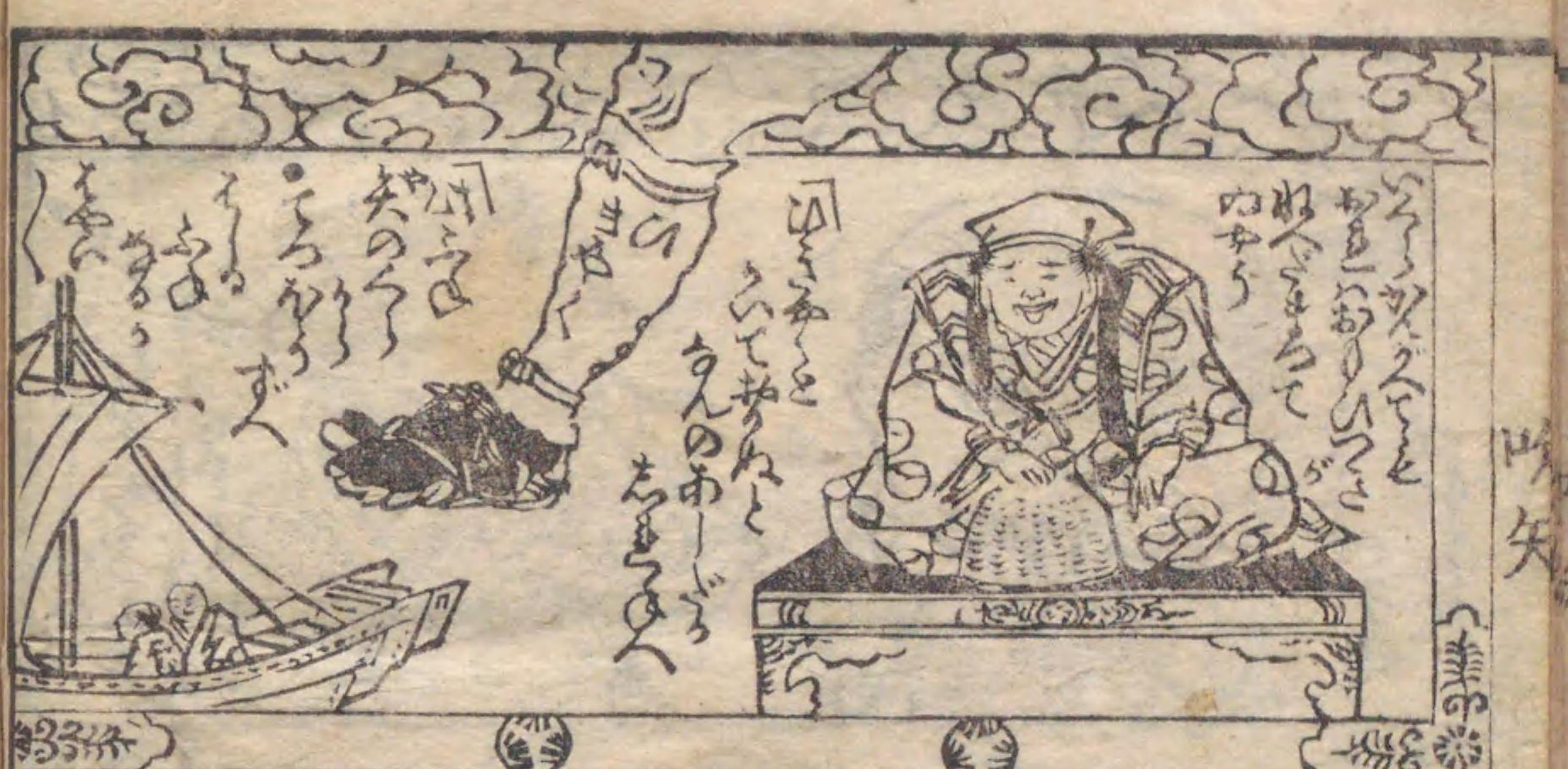
岩 力 念 者 け ま か







生 一 陰



光 衰 盛







人の心は善のまゝにあらざれば悪のまゝにあらざれば...  
 悪のまゝにあらざれば善のまゝにあらざれば...  
 心腎のまゝにあらざれば...  
 清覚世道人傳方 一包十五粒入 代壹丸五分  
 市川百穂  
 所ひの息で...  
 ありま...



賣弘所江戸 京傳店

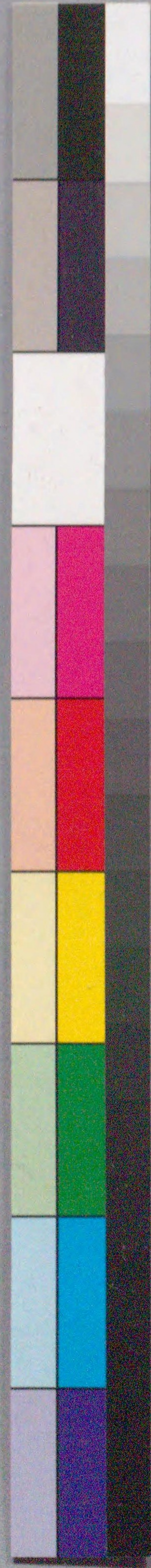
智不足齋叢書



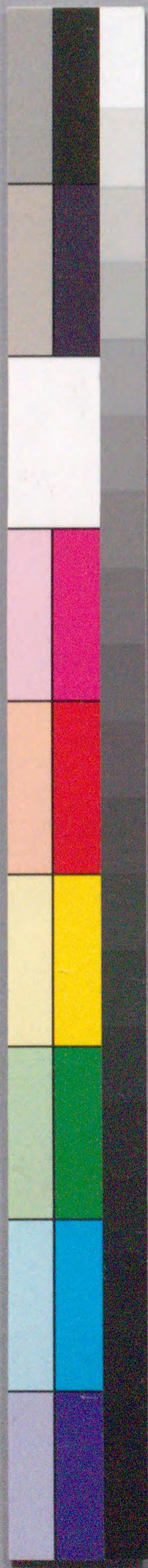




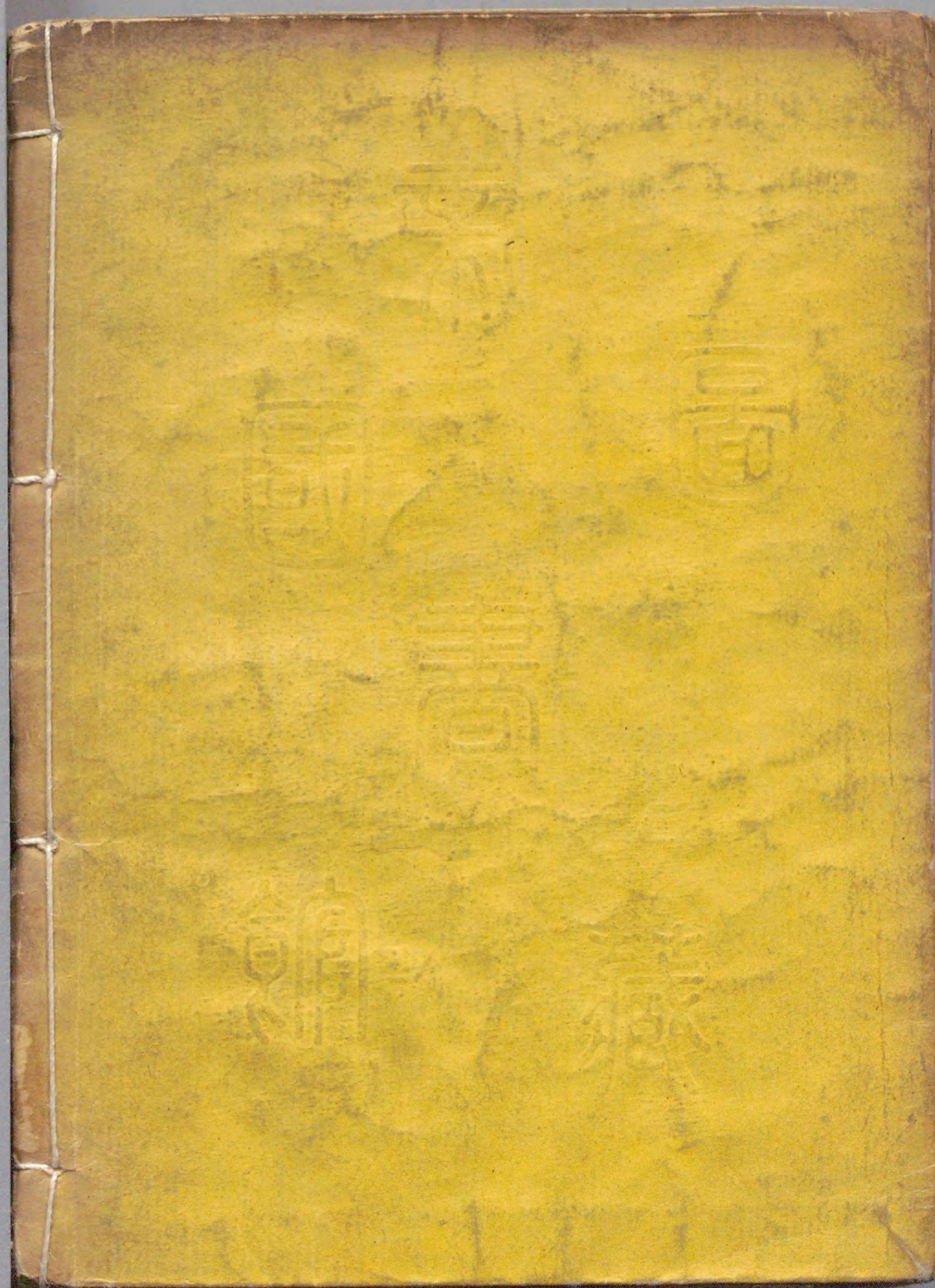








国立国会図書館 人間万事吹矢の的 : 3巻 207-561



ガラス使用

